

【単元目標】

知識及技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
(1) ク 語のまとまりや言葉の響きなどに 気をつけて音読することができる。	C(1) エ 場面の様子に着目して、登場人物 の行動を具体的に想像することが できる。 C(1) イ 場面の様子や登場人物の行動な ど、内容の大体を捉えることが できる。	語のまとまりや言葉の響きなどに 気をつけて、好きな場面を音読し ようとする。

【既習内容】

「やくそく」 ・人物の言ったこと、したことを捉える。 「くじらぐも」 ・人物の言動を思い浮かべながら読む。
--

【目指す子ども像】

主体的に学ぶ姿	① 進んで学習に取り組む。 ② 「わかった」「できた」に喜びを感じることができる。
対話的に学ぶ姿	① 自分の思いや考えを言葉で表す。 (挿絵、写真、文などから手がかりに考える。) ② 伝え合ったり話し合ったりすることでいろいろなことを考え気づく。
深く学ぶ姿	① 言葉を増やし、自分の表現に生かそうとする。

【児童の実態】

・登場人物の気持ちや行動に沿って読み進めることができる。 ・音読が苦手であったり、言葉・表現・絵を合わせて場面の様子を豊かに想像できなかったりする子が数名いる。 ・友だちの考えにつなげて自分の考えを伝えることは不十分である。
--

【学習計画】

段階	学習課題	主発問と 主な学習活動	子ども像に向けた授業作りの工夫 と 目指す子どもの姿	評価基準
見通し	「好きなところ」をもとに、場面の様子に着目して	① 学習課題を確認し、見通しを持つ。	<p>【主体的な学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人が「好きなところ」を見つけ、伝え合うことを知り、自分が「好きなところ」を見つけていくようにする。 <p>【対話的な学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たぬきがきこりの夫婦にしたことを想像したり、友だちが選んだ「好きなところ」の理由を聞いたりしながら自分が「好きなところ」を明確にしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持ち、「たぬきの糸車」を進んで読もうとしている。【態】 ・「たぬきの糸車」を読み、内容の大体をとらえている。【思】 発言・記述
課題解決		② 場面の様子に着目して、たぬきの行動を想像する。	<p>たぬきが糸車を回すまねをするところが好きです。</p> <p>おかみさんがたぬきを逃がしてあげたところが好きです。</p> <p>どうしてかという・・・</p> <p>いたずらはよくないけれど、毎晩やって来るなんてかわいいな。</p> <p>でもきこりはわなをしにかけてしまったんだね。</p>	

登場人物の行動や気持ちを想像する。

③ 挿絵と本文をもとに、たぬきとおかみさんの行動を想像する。

【主体的な学び】
・動作化することで、たぬきとおかみさんの行動を具体的に想像したり、友だちが選んだ「好きなどころ」の理由を聞いたりしながら自分が「好きなどころ」を明確にしていく。

「二つのくりくりした目玉がこちらをのぞいていました。」のところがかわいいから好きです。

たぬきが糸車を回すおかみさんのまねをするところがおもしろいな。

・語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読している。
【知】 観察・発言

④ 挿絵と本文をもとに、たぬきとおかみさんの行動を想像する。

【深い学び】
・わなにかかったたぬきと、逃がしてあげたおかみさんの行動や気持ちを想像したり、おかみさんのたぬきに対する気持ちを内容に沿って読み取ったりする。
【事件が起き、物語が変化していくことを話し合う。】

おかみさんがたぬきを逃がしてあげたわけは・・・

・物語にはまとまりがあることを理解し、場面の様子に着目して登場人物の言動を想像している。
【思】 発言・記述

⑤ 挿絵と本文をもとに、たぬきとおかみさんの行動を想像する。

【対話的な学び】
・糸車を回し踊りながら帰っていくたぬきの気持ちを想像したり、友だちが選んだ「好きなどころ」の理由を聞いたりしながら自分が「好きなどころ」を明確にしていく。

「びよんびよこおどりながらかえっていききましたとき。」のところが好きです。理由は・・・

⑥ ～⑧ 物語の好きなどころを選び、工夫して音読し、カードに書く。

【主体的な学び】
・「好きなどころ」の絵や文をカードに書いたり、工夫して読みたい言葉に印を付けたりして、楽しみながら「好きなどころ」を伝えようとする。

初めはたぬきのことを迷惑に思っていたのに、おかみさんの気持ちが変わったことがわかりました。

おかみさんのやさしい気持ちが伝わってきました。

「たぬきがじょうずな手つきで、糸をつむいでいるのでした。」のところが好きです。理由は・・・

・物語の好きなどころを選び、楽しみながら音読で伝え合っている。
【知】 音読・発言

ふりかえり